

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	040100	TEL	2998-9113
事業コード	更生保護観察協会所沢支部補助金	担当部	保健福祉部 福祉総務課			
040110		担当課	グループ 総務・民生委員担当			
補助開始年度		昭和	不明	年度	→	終了予定年度
		平成		年度		

②事業の内容	根拠法令	保護司法第17条(地方公共団体の協力)							
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	1節 地域福祉	中柱	2 福祉活動の充実	小柱	(1) 社会福祉協議会の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	新たな地域コミュニティの構築		コード	組織マニフェストの導入		コード		
1211			2211						
補助開始の背景	本事業については、保護司法にも謳われており、保護司等の活動が犯罪者の更生、犯罪予防、地域社会の安全及び住民福祉の向上に寄与することから補助事業として実施することになったものです。								
補助の目的	所沢地区保護司会所沢三芳支部及び所沢市更生保護女性会の活動を助長育成し、犯罪予防と犯罪件数の減少を図る。						団体への加盟数		
団体における実施事業の概要	市は、更生保護観察協会所沢支部補助金として人口×単価(4円)で積算し、交付。当該支部では、この補助金を受けて自主研修および各期ごとの研修会等の開催事業を主に事業運営を行う。また、所沢市更生保護女性会においてもこの補助金の内の一部の補助金を受けて各地区でミニ集会などを開催し、青少年の						414	単位 人	

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		1,691	1,358	1,362
	補助額決算 (見込み含む)		1,691	1,358	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.11 人	0.12 人	
	事業費合計		2,703	2,485	
	市民一人当たり(単位:円)		8.0	7.3	

④指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	団体活動実績	研修会の開催	研修会の開催回数	回	13	11	12	15
		参加者数		人	537	509		
	成果分析	研修会の参加率	参加者合計数÷(会員数×研修回数)	目標値	30	30	40	50
				実績	11.4	11.1		
% 達成率				38.0	37.0			
				実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		1		

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い <input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している <input type="checkbox"/> 貢献度は低い		
			成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い <input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している <input type="checkbox"/> 達成度は低い		
			団体活動の自主性	<input type="checkbox"/> 自主性は高い <input checked="" type="checkbox"/> ある程度自主的である <input type="checkbox"/> 自主性は低い		
			事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上 <input type="checkbox"/> 61%~80% <input type="checkbox"/> 41%~60% <input type="checkbox"/> 21%~40% <input type="checkbox"/> 20%以下		
			活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
			今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する <input type="checkbox"/> 減少する <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
	目標設定	H20 目標項目	研修会の開催回数、参加率の増加	達成水準	研修会の参加率の増加	年間
						時期
	H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 終了				
	上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	更生保護観察協会所沢支部の活動が、犯罪を犯した者の改善及び更生を助けるとともに犯罪を予防し、地域社会の安全及び住民福祉の向上に寄与することであるため、今後においても継続的に補助を実施する必要があると考える。				
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	福祉総務課長 中村 俊明			

⑥二次評価	次年度	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日									

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
主要課題					
施策の方向					